

2020 年度業務実績報告書

提出日 2021 年 2 月 1 日

1. 職名・氏名 教授 吉川 公章

2. 学位 学位 修士 専門分野 社会学 授与機関 東洋大学大学院社会学研究科
 授与年月 1981 年 3 月

3.教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 精神保健福祉論（2 単位） 2 年
②内容・ねらい 精神保健福祉の理念・施策を成り立たせている土台を理解する
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 既に学習した他科目の内容と関連付け、精神障害者支援の具体的イメージをふくらませた。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 精神保健ソーシャルワーク論Ⅰ（2 単位） 2 年
②内容・ねらい 精神保健ソーシャルワークの枠組みを理解し、実践活動のための基礎的能力を修得する
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 キー概念の整理・理解のためのペーパーやグループでのディスカッション、映像を用い、学生自身が考え、理解を深めていくプロセスを重視した。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 精神保健ソーシャルワーク論Ⅲ（2 単位） 3 年
②内容・ねらい 精神障害の特性に対応した地域でのソーシャルワークについて理解する
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 ゲストスピーカーによる実践報告や映像資料を利用して、具体的理解を深め、精神保健ソーシャルワークⅠ・Ⅱ・Ⅲの統合的理解を図った。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅰ（1 単位） 3 年
②内容・ねらい 精神保健ソーシャルワーク実習の事前学習として、当事者や実践現場の理解を深める。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 個別指導・集団指導を用い、学内での多様な学習の関連の深化を図り、生活者としての自己をふりかえることを重視した。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅱ（2 単位） 4 年
②内容・ねらい 精神保健ソーシャルワーク実習の事前学習として、当事者と支援実践の実際、実習現場を理解し、効果的実習が行えるような準備を進めた。また、実習後は実習経験と理論をつなぎ、結びつけ、実践力の涵養を図った。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 個別指導・集団指導を用い、学内での多様な学習の関連の深化を図り、生活者としての自己をふりかえることを重視した。

①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 精神保健ソーシャルワーク実習（6単位） 3・4年
②内容・ねらい 精神保健福祉サービス利用者と援助の実際を理解し、ソーシャルワーカーとしての実践力を養う。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 個別指導・集団指導を用い、学内での学習と実習での経験を結びつけ、個別指導では、生活者としての自己をふりかえることを重視した。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 精神保健ソーシャルワーク演習（2単位） 4年
②内容・ねらい 精神保健領域での支援に関する知識・技能を実践的に習得する。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 支援場面を想定したロールプレイにより、知識・理論と実践の統合化を図った。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 福祉のまちづくり論（2単位） 2年
②内容・ねらい 地域における生活課題とその解消に向けた地域づくりについて理解する。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 グループワークを中心に、地域で活動する実践者の講義を交え、地域づくりの具体的展開に関する理解を深めた。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 卒業研究（4単位） 4年
②内容・ねらい 各自のテーマに沿って主体的に研究を進め、4年間の学びを深める
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 学生の主体性に基づき、調査先の選定、調査実施、データ解釈、論文作成を支援した。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 精神保健福祉特論（大学院・2単位） 1年
②内容・ねらい 精神保健福祉領域における現代的課題について考察し、ソーシャルワークの視点を探求する
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 文献、視聴覚教材を活用し、グループディスカッションで考察を深めた。
(2)その他の教育活動

4. 研究業績

(1)研究業績の公表
①著書
②学術論文（査読あり）
③学会論文（査読なし）
④学会発表等
⑤その他の公表実績
(2)科研費等の競争的資金獲得実績
(3)特許等取得
(4)学会活動等
日本社会福祉学会学会誌「社会福祉学」査読委員（2014～）
日本ソーシャルワーク学会査読委員（2014～）

5. 地域・社会貢献活動

(1)学外団体
① 国・地方公共団体等の委員会・審議会 福井県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情処理委員会委員（2012～現在に至る） 福井県社会福祉協議会福祉サービス第三者評価決定委員会委員(2012～現在に至る) 福井県障害者虐待防止・権利擁護部会部会長（2014～現在に至る） 福井県障害者施策推進協議会委員（2018年度～現在に至る） 福井県差別解消支援地区協議会会長（2018年度～現在に至る）
② 国・地方公共団体等の調査受託等
③（公益性の強い）NPO・NGO 法人への参加
④（兼業規程で業務と見なされる範囲内での）企業等での活動
⑤大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等
⑥その他 （社）日本精神保健福祉士協会 協会認定スーパーヴァイザー（2005～現在に至る） （社）日本社会福祉士会認定スーパーバイザー（2017～現在に至る） 福井県精神保健福祉士協会研修会講師 （社）福井県介護支援専門員協会主任介護支援専門員研修講師 福井県精神保健従事者研修講師
(2)大学が主体となっている地域貢献活動等
① 公開講座・オープンカレッジの開講
② 社会人・高校生向けの講座
③ その他
(3)その他（個人の資格で参加している社会活動等）
静岡県東部地区精神保健福祉士グループスーパーヴィジョン 静岡県志太・榛原地区精神保健福祉士グループスーパーヴィジョン 静岡県西部地区精神保健福祉士グループスーパーヴィジョン

6. 大学運営への参画

(1)補職
社会福祉学科長（2019～）
(2)委員会・チーム活動
(3)学内行事への参加
(4)その他、自発的活動など